

報道関係各位

2024年12月23日

株式会社東京ドーム

## 知っているようで知らなかった「うんち」について学べる展覧会 『うんち展 -No UNCHI, No LIFE-』

2025年3月18日(火)よりGallery AaMo(ギャラリー アーモ)で開催決定!

東京ドームシティ(文京区後楽1-3-61)の「Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)」では、2025年3月18日(火)～5月18日(日)の期間、うんちが持つ多様な機能や、うんちが自然界で果たしている役割を学ぶことのできる展覧会『うんち展 -No UNCHI, No LIFE-』を開催します。本展は、2023年夏にミュージアムパーク茨城県自然博物館で開催された企画展「うんち無しでは生きられない! -あなたの知らない自然のしくみ-」を元に、標本資料など展示内容を一部変えてGallery AaMo用に再構成した展覧会です。



動物のうんち、鳥のうんち、虫のうんち—世界はいろいろなうんちであふれています。本展では、普段あまり目を向けることがない、生物の排泄物「うんち」に焦点をあて、うんちが生物の体内でどのように形成されるのか、また、うんちが自然界においてどのような機能を持っているのかについて紹介します。コミュニケーションの手段や、他の生物の食べ物、種子散布のための輸送媒体、生物を育むゆりかごなど、多様な機能を持つうんちについて、実物のうんち標本とその排泄主のはく製標本などを一堂に集め、映像やパネルと共にわかりやすく展示します。

さあ、「臭い! 汚い!」だけではない、うんちの世界へようこそ。あなたもきっと「No UNCHI, No LIFE!」と口ずさんでしまうはずです。

### <開催概要>

- タイトル: うんち展 -No UNCHI, No LIFE-
- 期間: 2025年3月18日(火)～5月18日(日)
- 時間: 10:00～17:00 ※最終入館は閉館の30分前まで
- 場所: Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)
- 料金: 前売・当日一律  
大人(一般・大学生) 1,700円、子ども(4歳～高校生) 800円
- チケット発売: 2025年2月初旬

- 主 催:読売新聞社、東京ドーム
- 特別協力:ミュージアムパーク茨城県自然博物館
- 展覧会公式サイト:<https://www.event-td.com/unchiten>
- お客様からのお問い合わせ先:東京ドームシティ わくわくダイヤル TEL.03-5800-9999

<主な展示の見どころ>

- ・うんちの機能  
うんちを食べる、うんちでコミュニケーションをとるなど、うんちが自然界で果たす役割をはく製や映像から紹介します。
- ・さまざまなうんち  
ほ乳類、鳥類、は虫類、両生類の化石など、多種多様な実物うんちを展示します。
- ・うんちができるまで  
生物の体内でうんちができる場所である消化管を実物標本で紹介します。
- ・うんちの利用  
うんちを使った肥料や燃料、さらに化粧品まで、さまざまな利用を紹介します。



「ミュージアムパーク茨城県自然博物館」で開催された展示の様子

★特別企画として、  
「うんち展」と「うんこドリル」が奇跡のコラボレーション！

『うんち展 -No UNCHI, No LIFE-』の特別企画として、あの「うんこドリル」とのコラボレーション企画の実施が決定しました。  
うんち展でしか買えない特別なうんこドリルを販売します。  
ドリルを持って展覧会や東京ドームシティをまわってクイズに挑戦！  
うんこ先生と一緒に、楽しみながらより深くうんちについて学べます。  
みんな揃ってうんこドリルを片手にうんち展をお楽しみください！  
※詳細は、今後公式サイト等で発表します。



※記載の価格は全て消費税込です  
※会期・内容が変更になる場合がございます。最新の状況は、公式ホームページをご確認ください

**「Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)」施設概要**

感動を生み出すエンターテインメント性とアートの融合による、“楽しさ”と“ライブ感”を体験できる大人のための“遊べる”ギャラリー。最先端のアートから、工芸、サブカルチャーまで、様々なジャンルの催事を1~3ヶ月ごとに入れ替えながら継続的に展開していきます。

所在地:東京都文京区後楽 1-3-61

床面積:約 830 m<sup>2</sup> 天井高:約 5m URL:<https://www.tokyo-dome.co.jp/aamo/>

